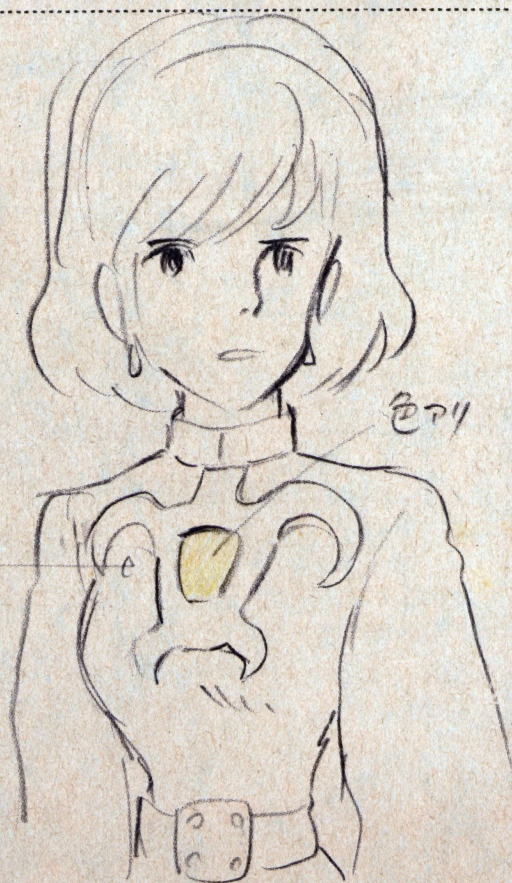


風の谷のナウシカ設定資料集

©二馬力・徳間書店・博報堂

ASに
聖なるものの
電光石火



色アリ



ナウシカの
もつう服 (ラエルのデザイン)

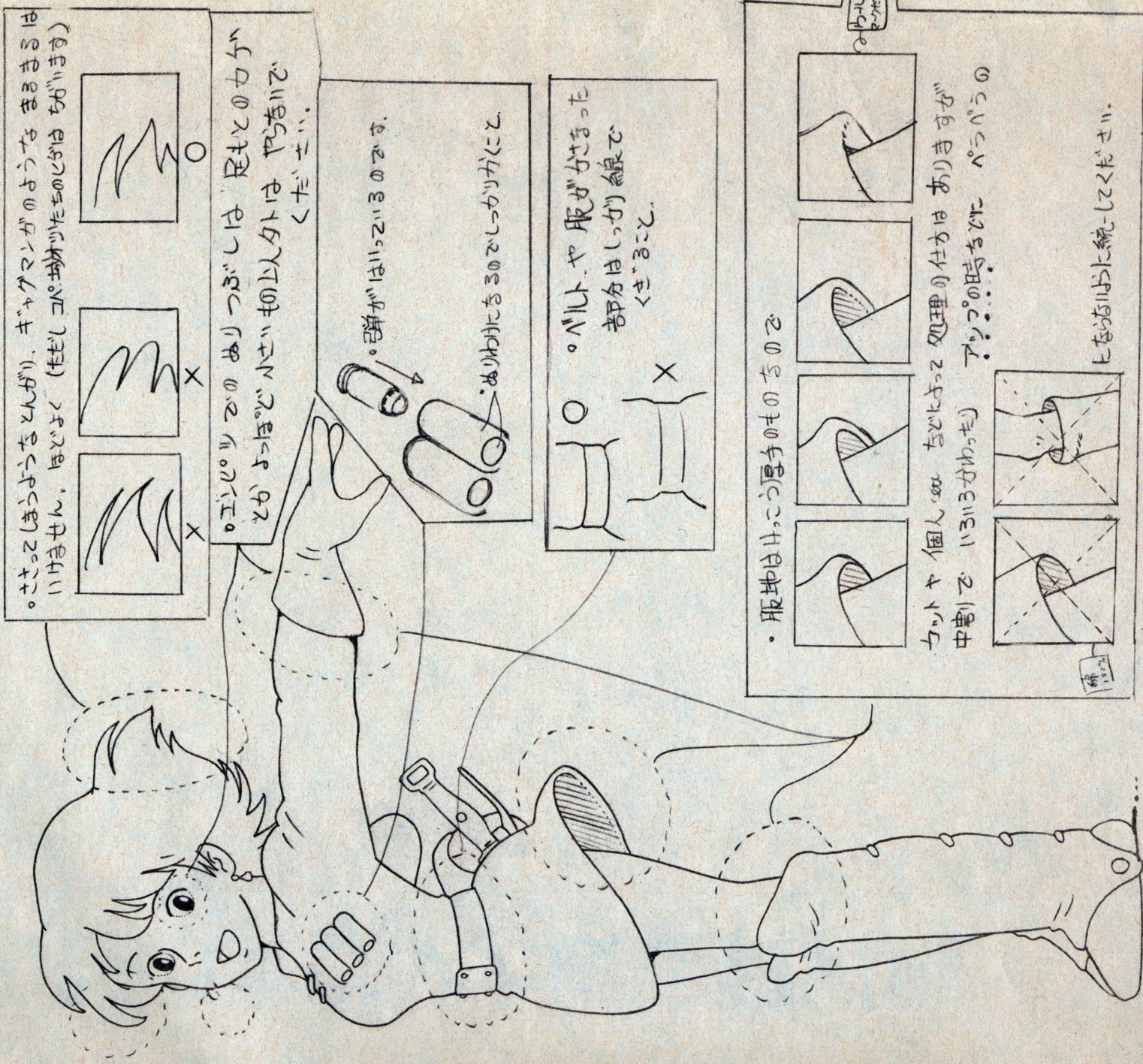


ASに
もつう服
ナウシカ

ズボン、ブーツはラエルのもの。

動画時の注意事項

◎ まず 原画をとりだして はじめの前にはパトラヤってみて動きを 理解 すると共に 原画での せきわけ、部品(?)の形や大きさの修整をし、色指定表、キャラ表を見て、どこが色わけになるか(線などで切るか)を 確認 して下さい。

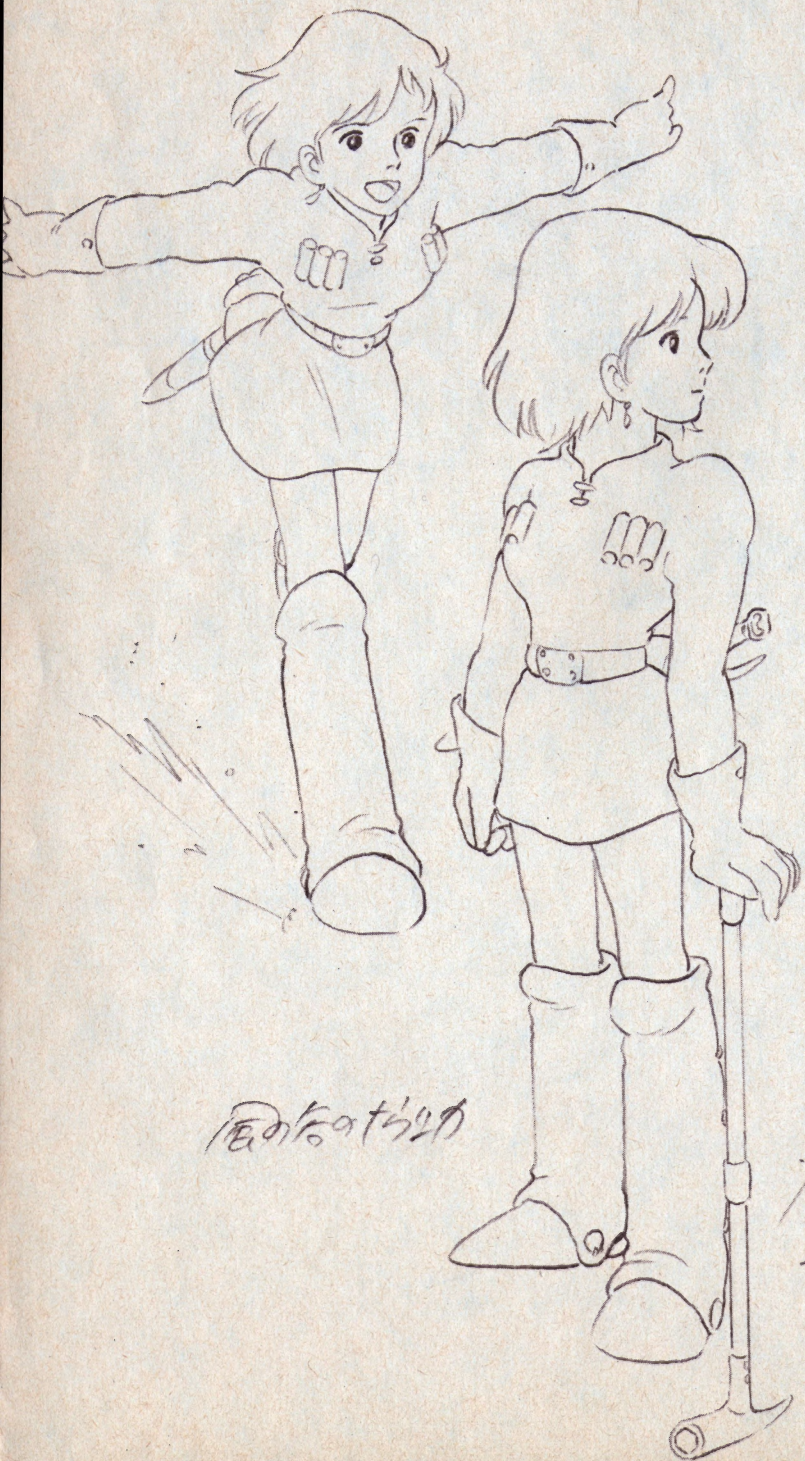


○ヤリング
中割のときでも、ハイライトは
中割しない、で、できるだけ
キラキラさせて下さい。

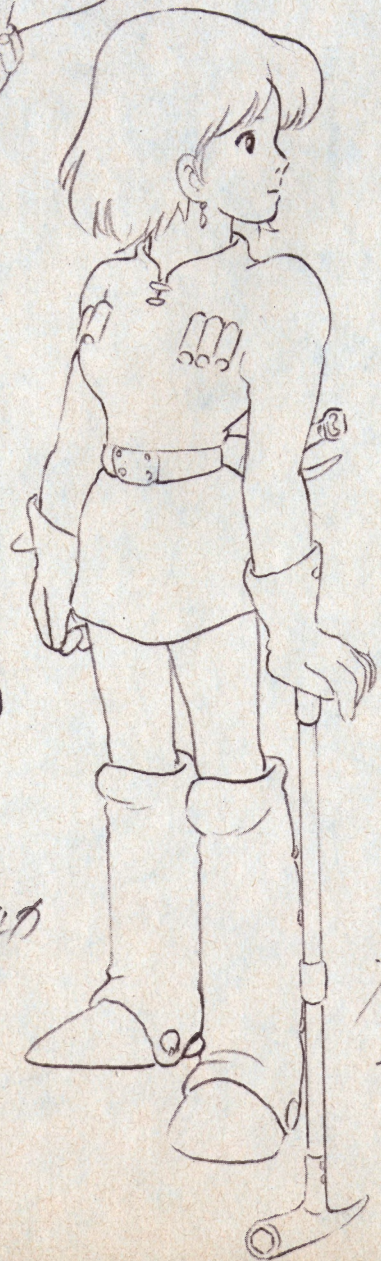
例)

○髪
髪の毛の3〜4枚の「ば」も、つかしは、ただ線と線の
間をとるのではなく

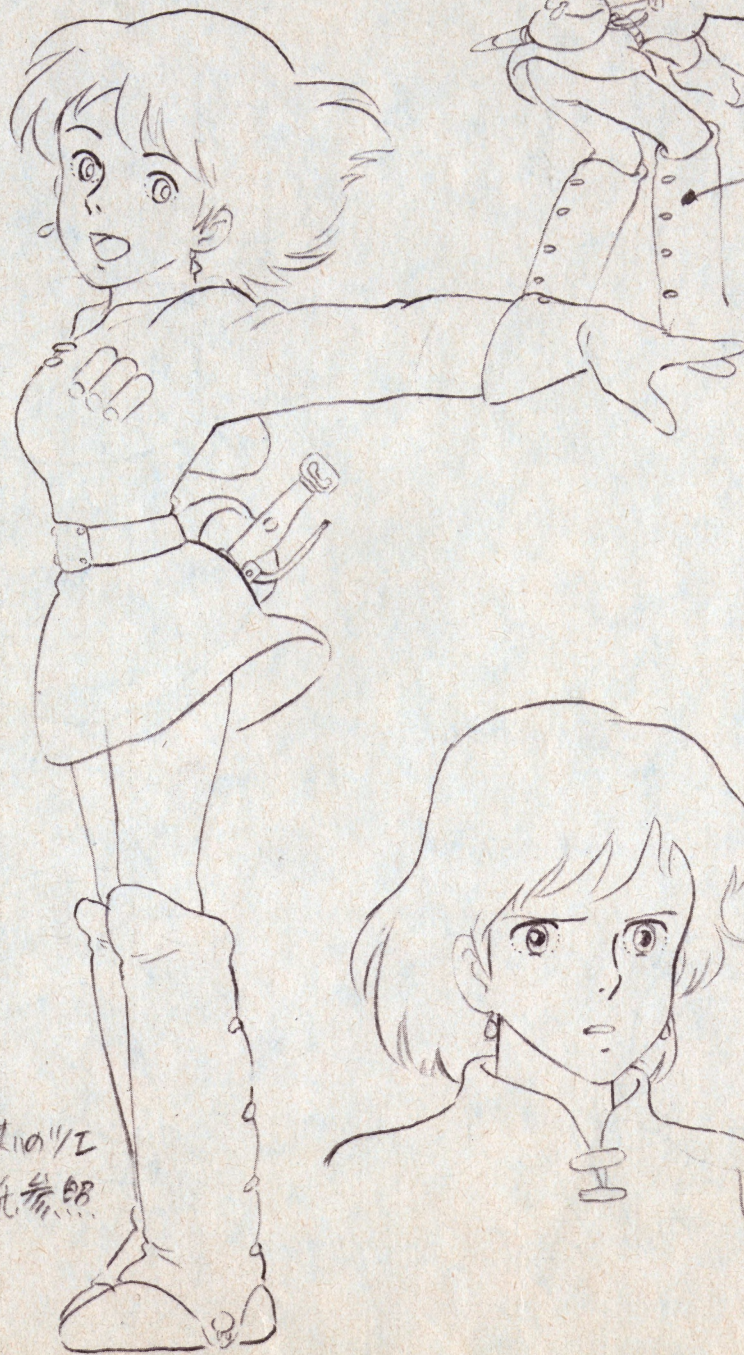
と、こんなふうな感じに、おねがいします。



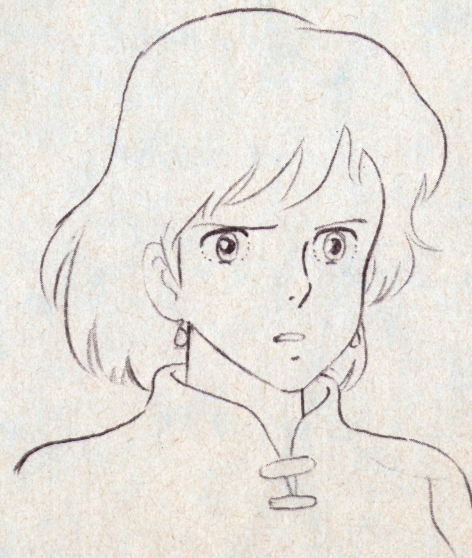
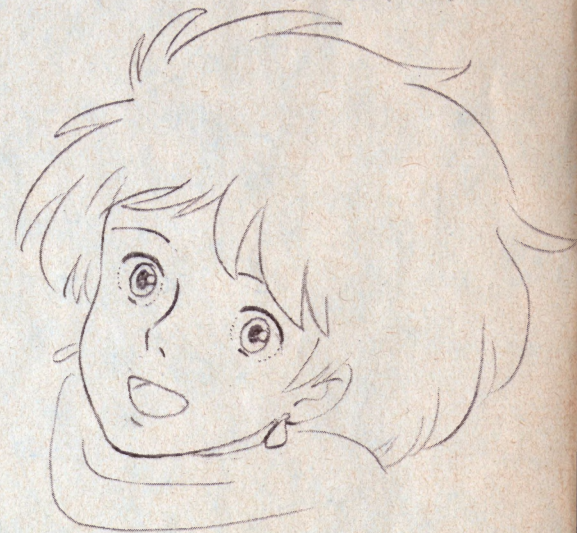
足の後ろの力



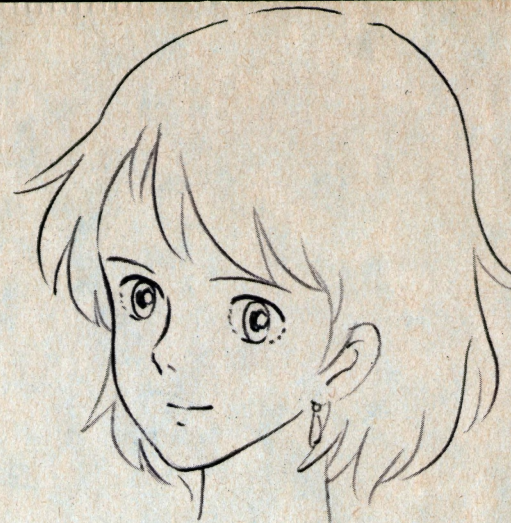
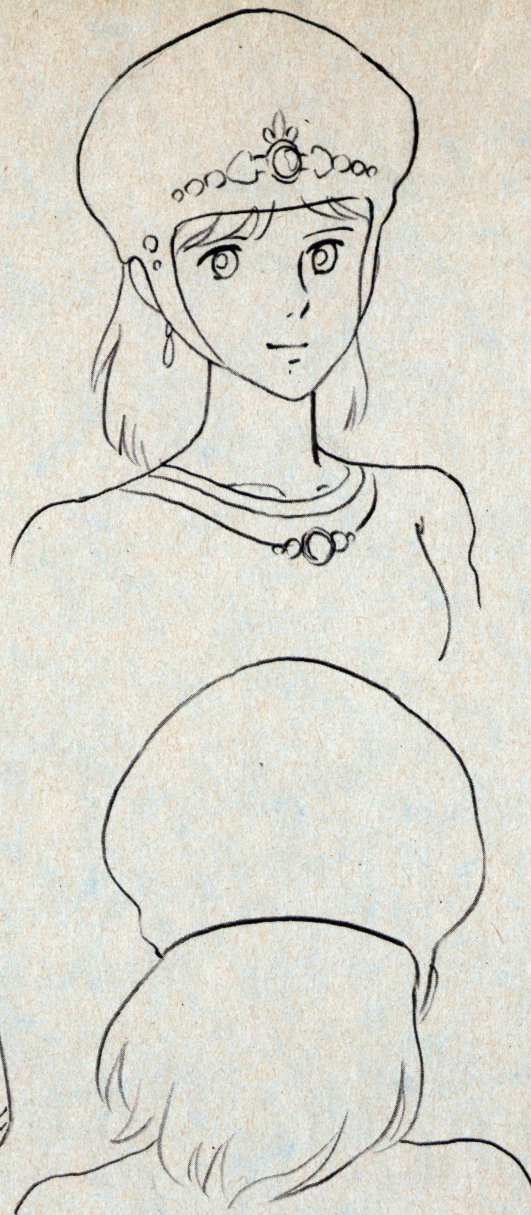
X
図体の1/2
別紙参照



X ロングの時よ程度に短くして



(+力)

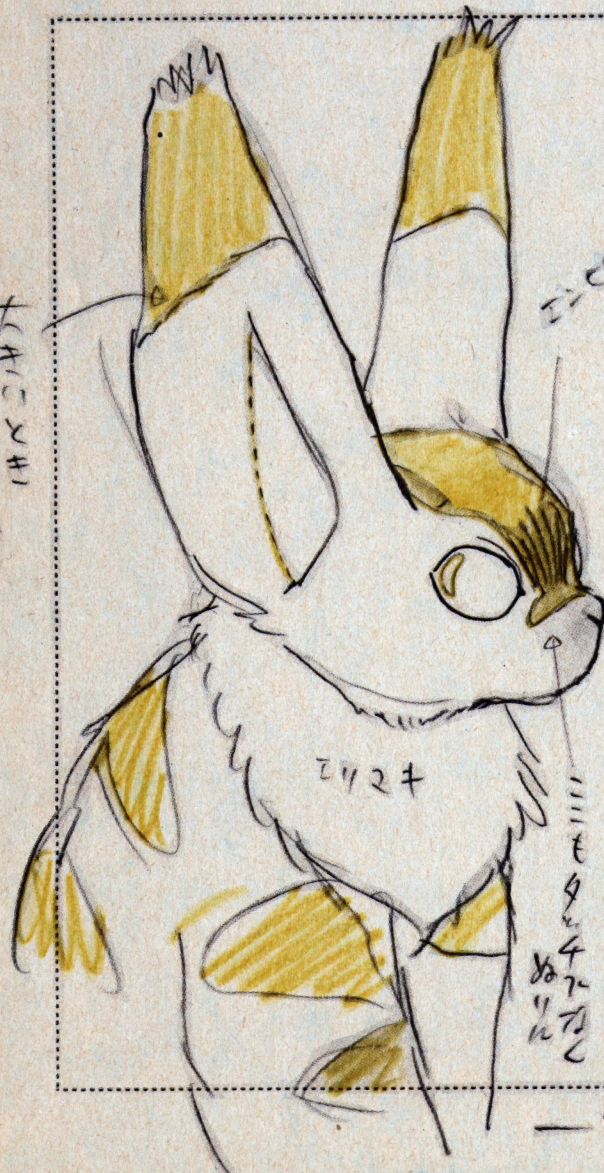


×. トラツカの平服

1500年のトラツカ

手足がしりしり動く物

大きなとき
しりしり動く



インコニシ

★目大きい時のみハイライトつけ

ニミもタタキ
ぬりん

一種のこねさ



この色で描くときは
インコニシ



おせのみ
色は



おせのインコ
ニシ



・X/5/5 A2 F 1

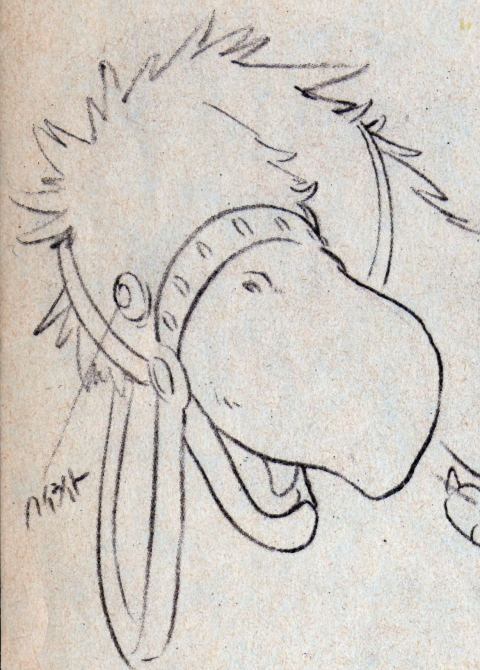


（白の谷の村）

（エノ）

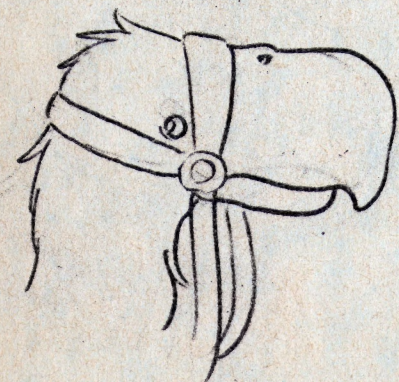
②





119316

×.210のタ
718462118



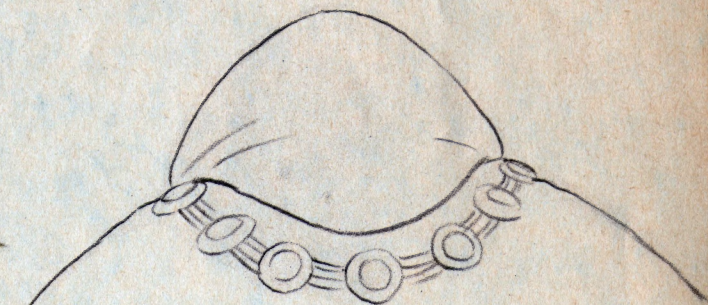
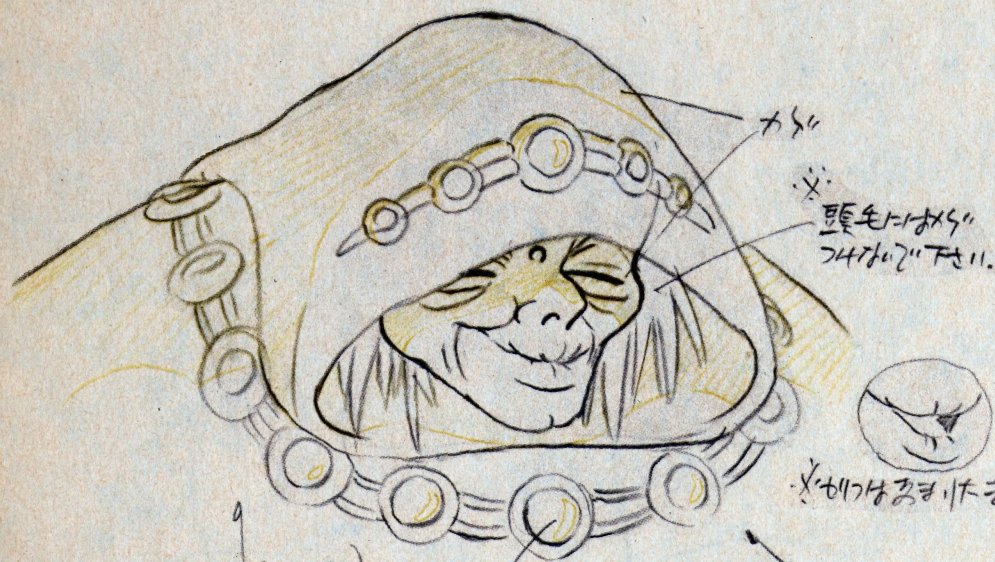
馬の合のた
(11馬)



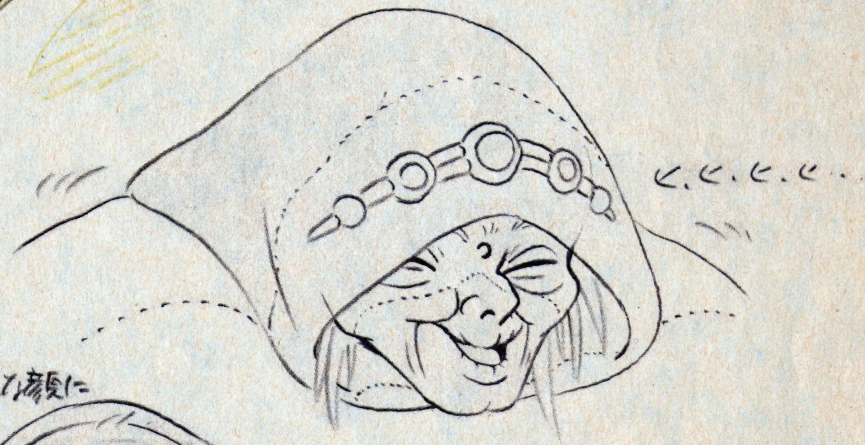


（エバの親友）
（トラツカの父）
（リル）
（エバの親友）





×カサはあまたを南にかけ車

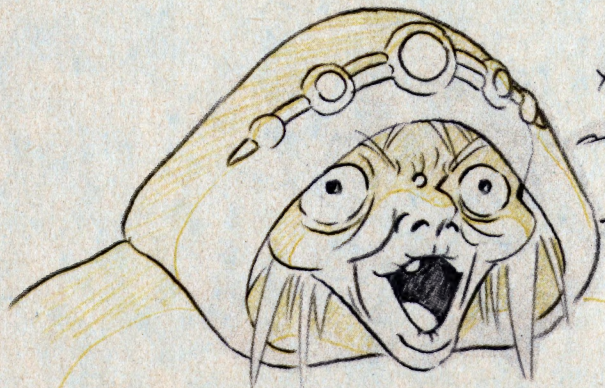


(光源)

×カサによりハイルトフて下

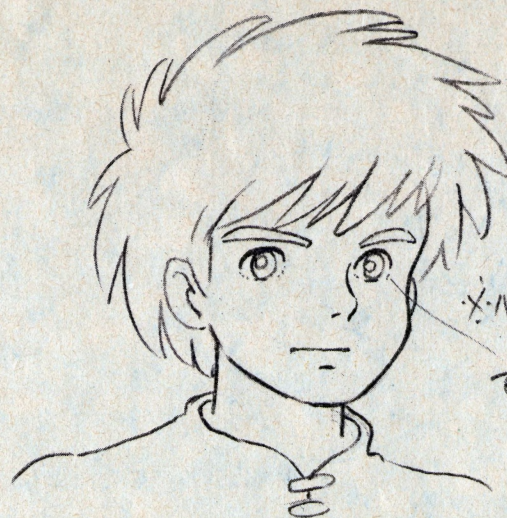
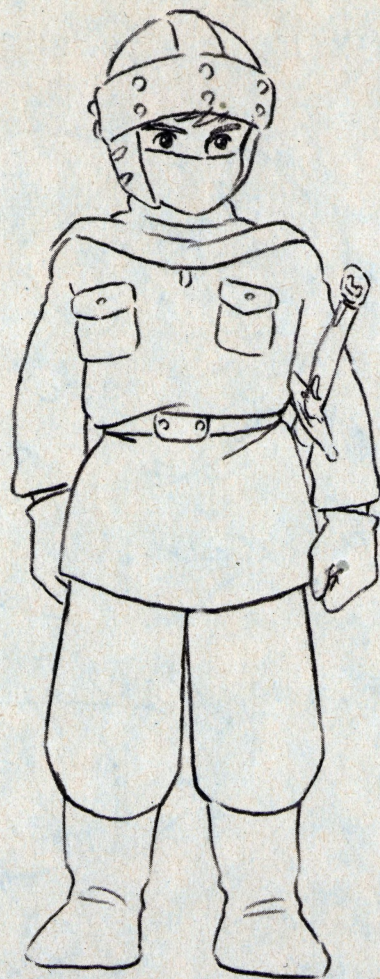
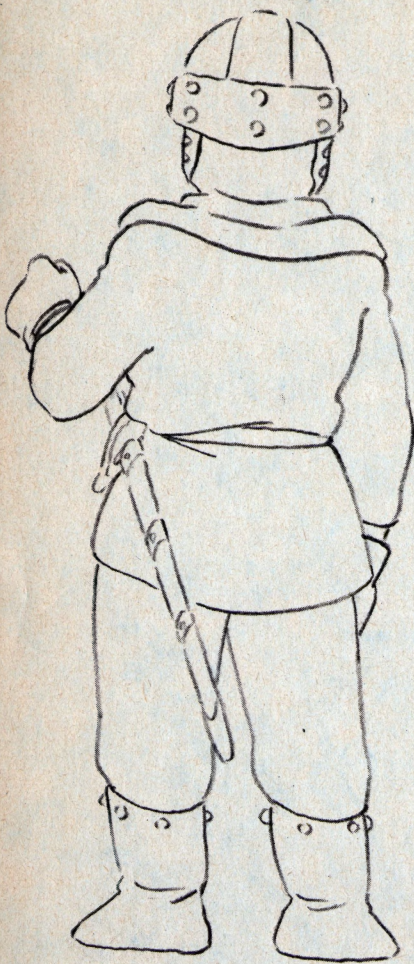
普通時の顔

×特殊なカットのみの顔に

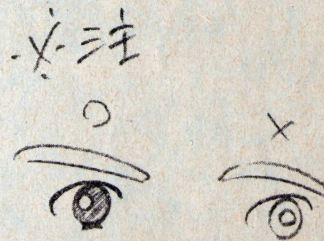
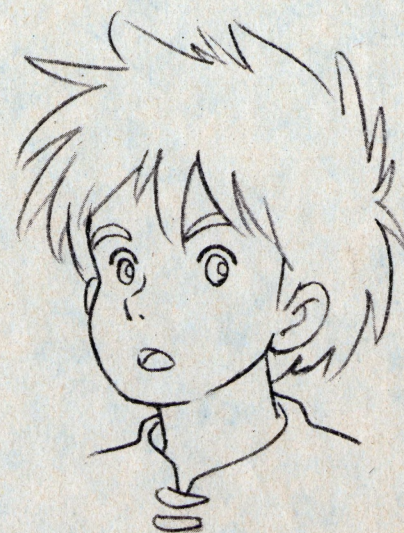


(舌の舌のナカ)

(大ババ)



※ハイスルトの
色



※このハイスルトはやめる
とシムサツ(まうの?)

国の名はナカ ※ アズベル の

国々のオウシカ (城まじ五人衆)



※ ユバの相談相手
※ 一寸気むすかしい
※ しかりしる

※ バーズ・パイロット
・戦車操縦
・あわてない

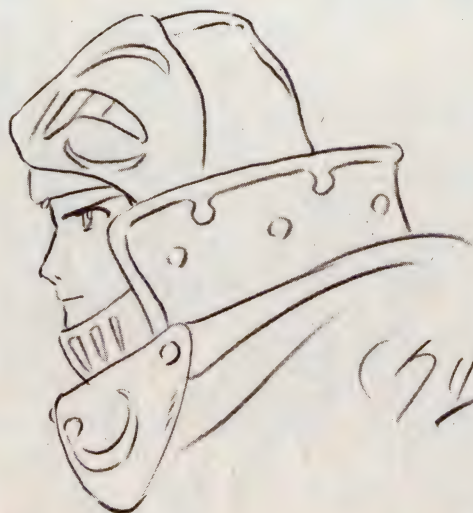
※ フンキ
※ 腰が痛い

※ よく笑う
※ 陽気
※ スシクリ

※ むすかしい顔してるが
ム、ム、ム、と笑う

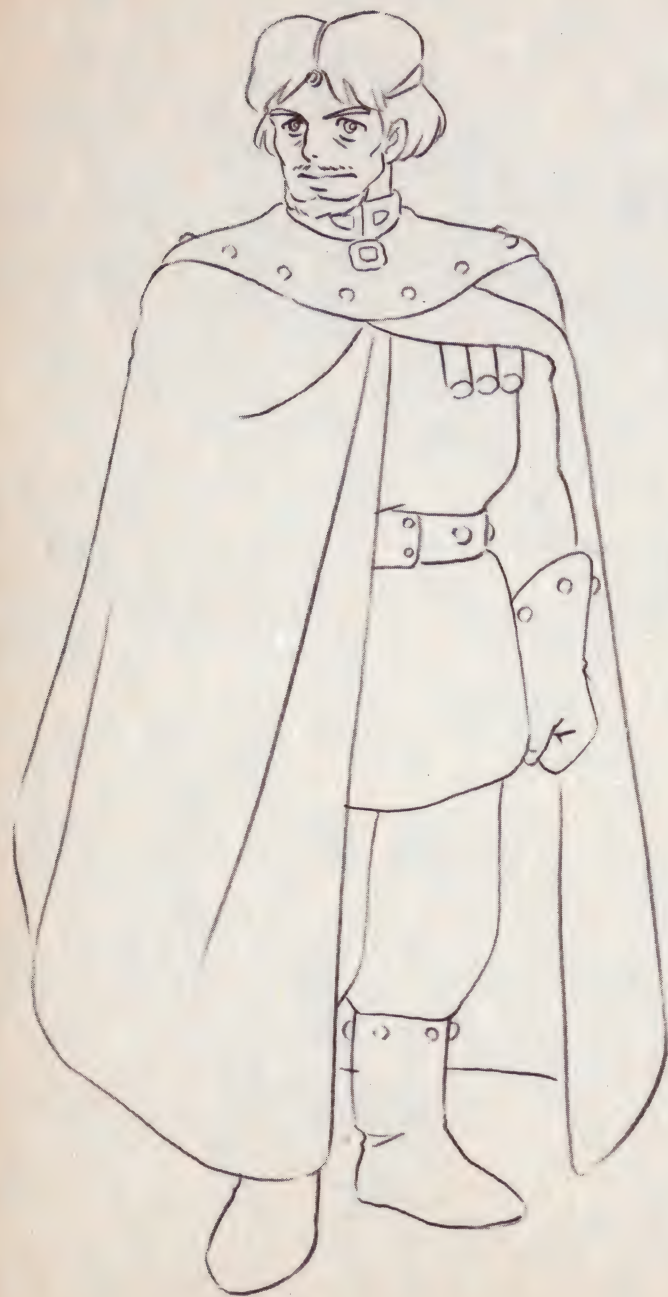


(1631L)



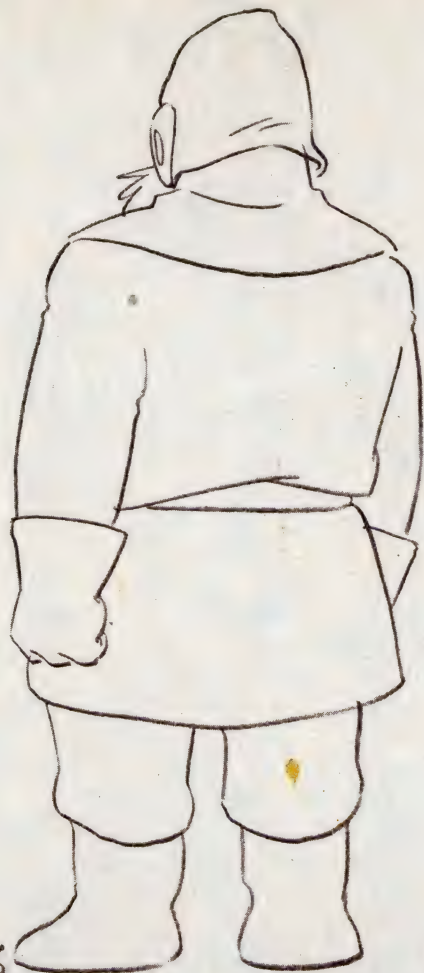
(クリヤカ)





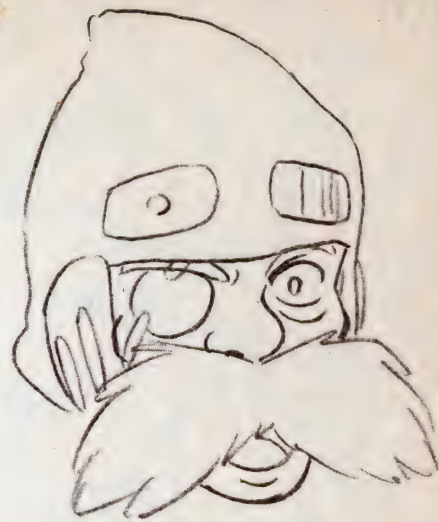
金の金のたわ
 (76+7) ①





金谷のつた

(三十)



X-ヴェイ (I)

重量 12kg (軽いのです)

作動の時 厳密+より感に
出せは長いです。
人間が大きめになるように
して下さい。

長距離
の高速時

高速
アロバト

クワイディング

その他、サーフィン、スキーを
あやつると同じようにあやつる

順手

逆手

より急の時
2色

この帯は
カチ毎に
柔軟に処理

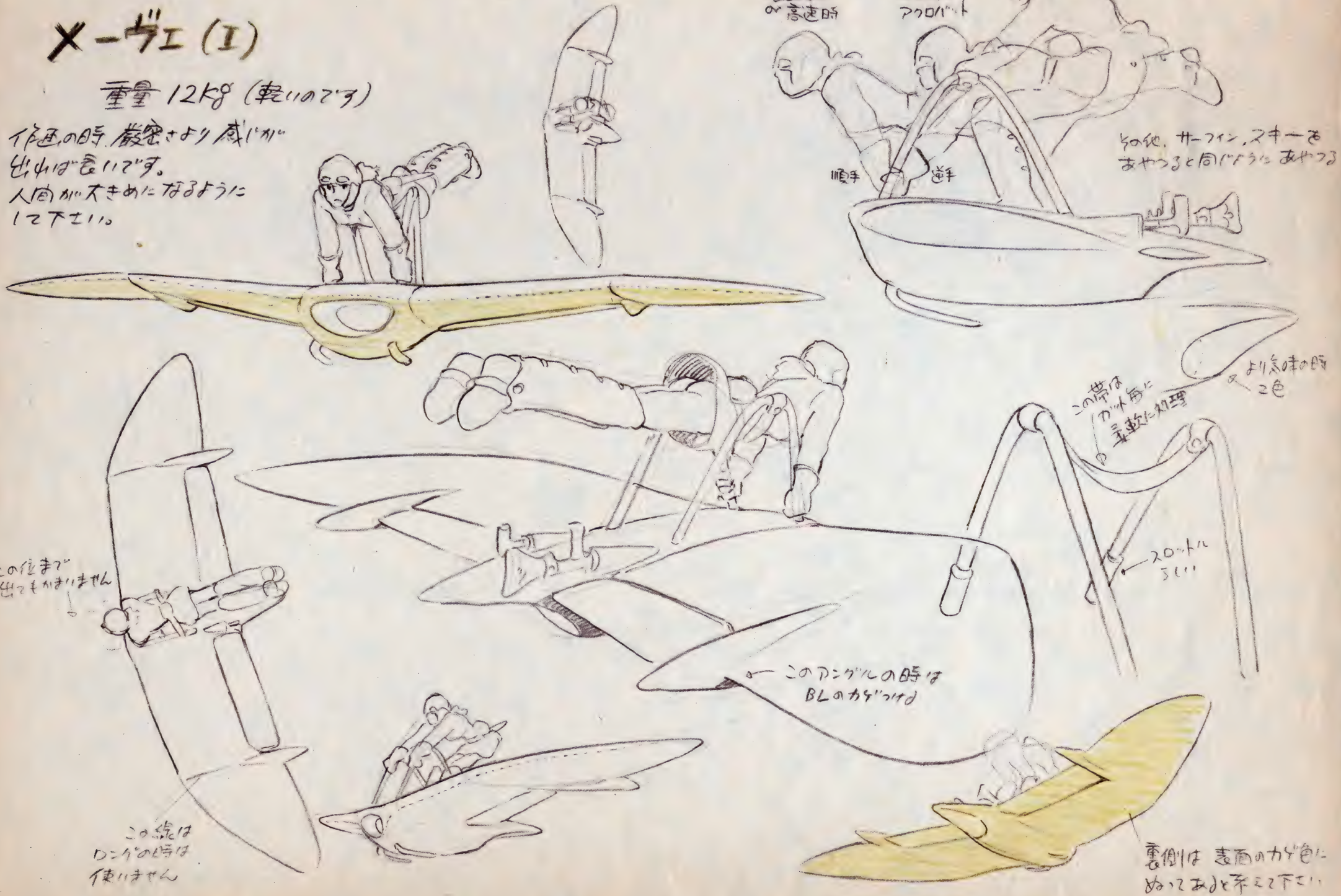
20センチ
3色

このアングルの時は
BLのカチついで

急側は 表面のカチ色に
ぬいておくと下でいい

この位置で
出てもいいません

この帯は
D-1の時
使いません



ガンシップ

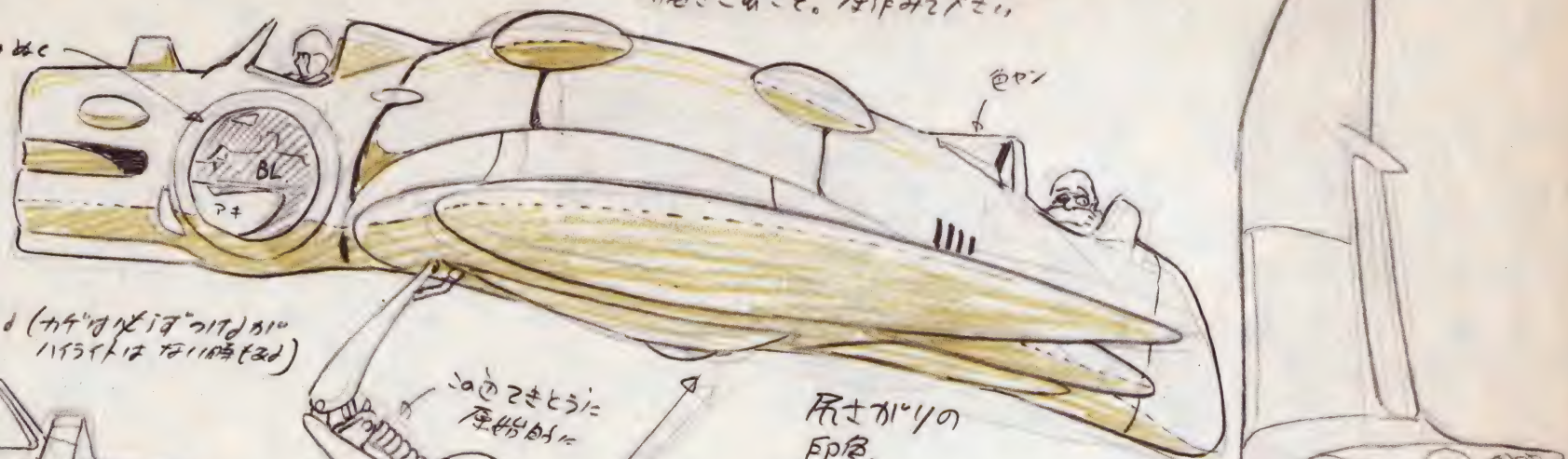
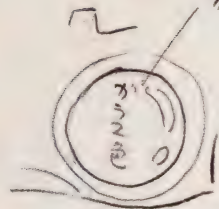
よき近代の乗物では
ありません。スマートにしたいこと、
カッコよくしたいことがない

★ハイライト、カドのつけ方は
通常よりふたつ法にします。

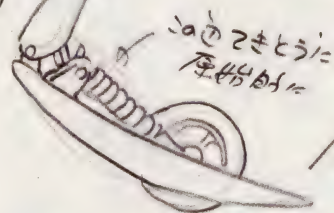
★部分のよりサイズの際は、時によって
描きこむこと。原作みて下さい。

★窓の処理

ガラス色がぬる



★時々はハイライトを入る (カドの付け方は)
ハイライトはなしでいい



尻すかりの
印象

アングルによる
翼の力加減は
変えられる

オールフライングの
翼端部、但し、
下にはあき

後退翼

線は多すぎず 少すぎず

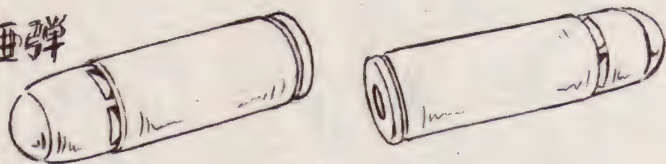
★何より
いっけい出せ
ハッパ

さみけは
金もよう

ハッパ
さみけの
フック

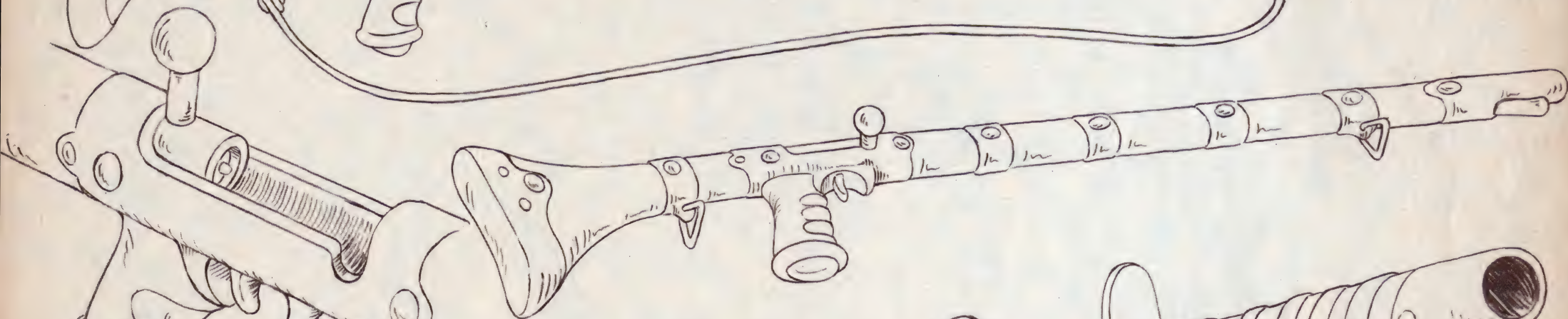
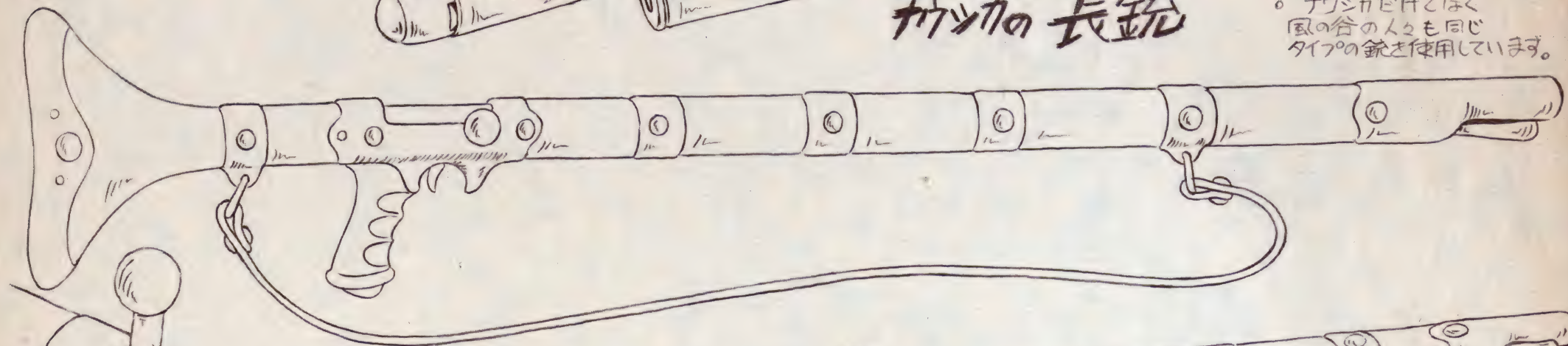
近代技術の合理主義では
考えられない奇妙な設計で
全機が手づくりで、必要に応じて
削りとり加えたりした代物
最高スピードもせいぜい 500km/h と考えています。

狼煙弾

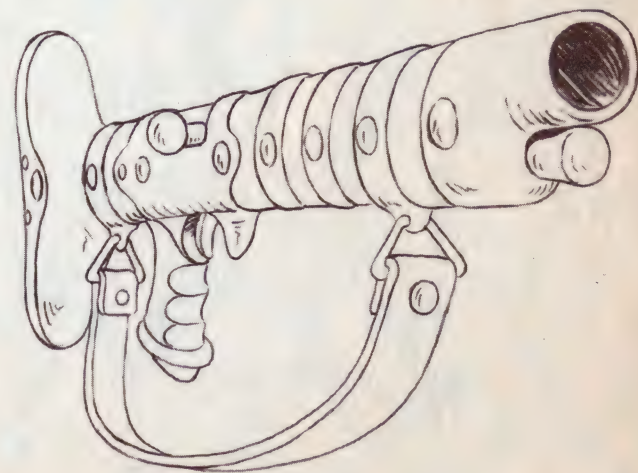
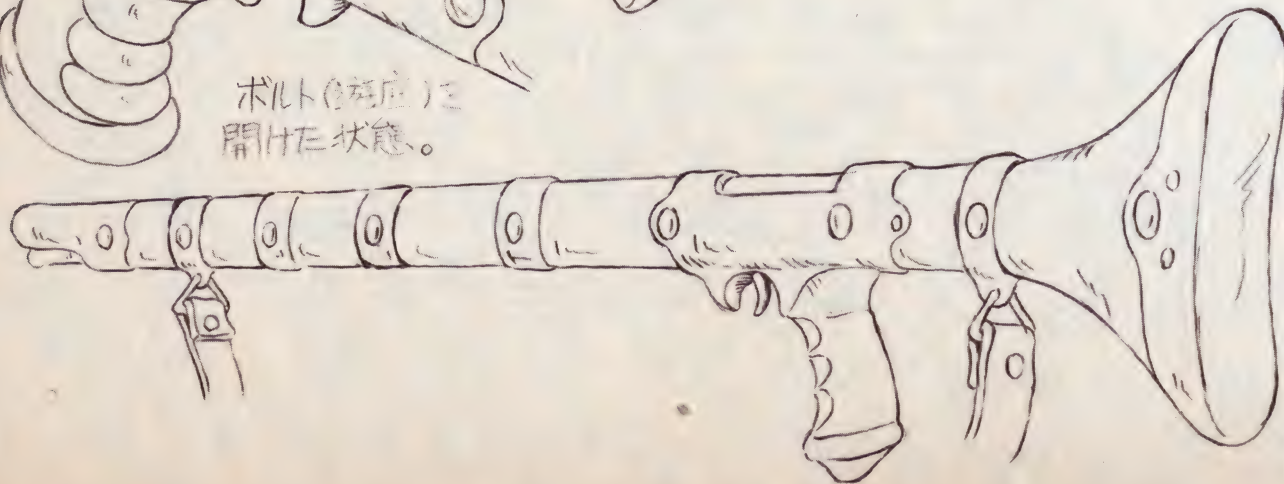


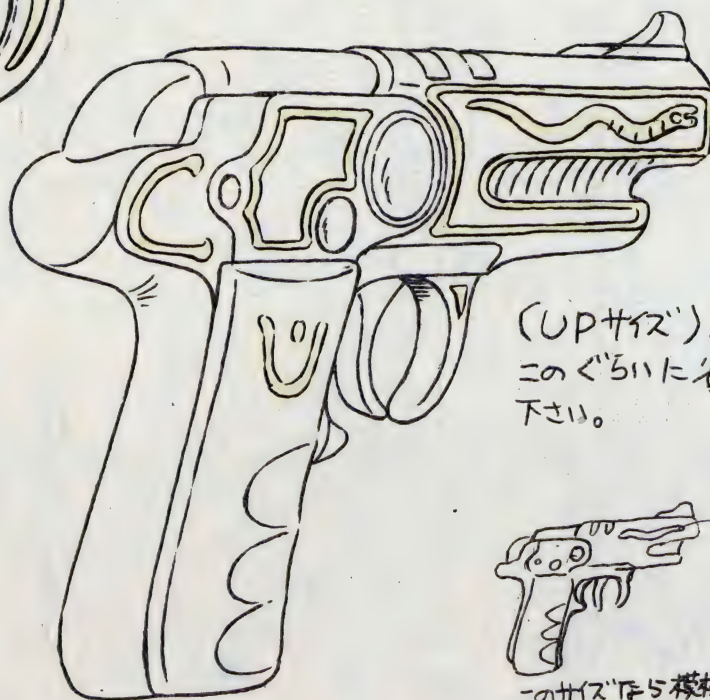
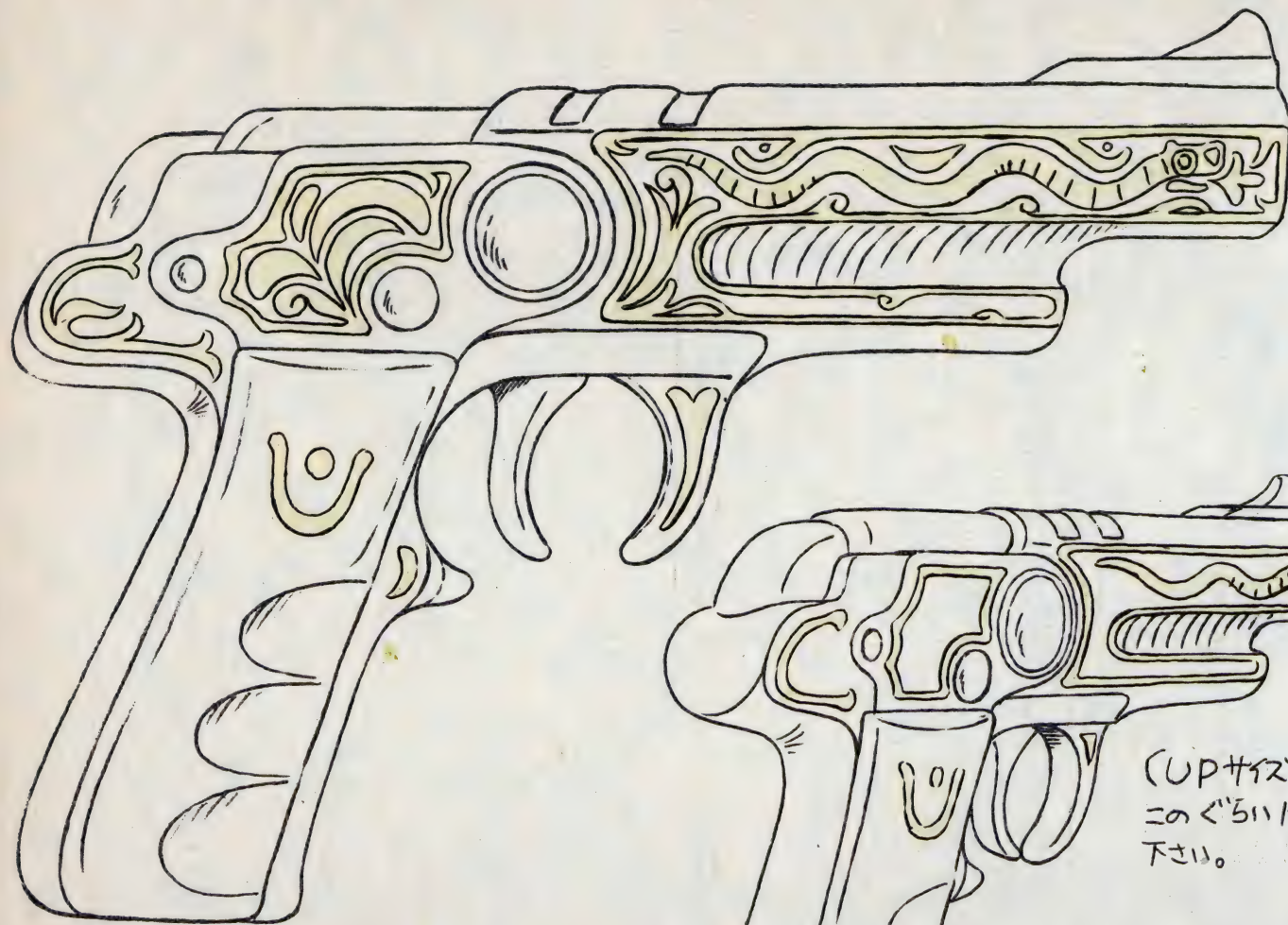
ナツカの長銃

。ナツカだけでなく
風の谷の人々も同じ
タイプの銃を使用しています。



ボルト(栓)に
開けた状態。

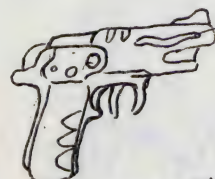




(UPサイズ用)にcutだけしか
ありません。

模様の部分はあくまでも
参考程度にとどめておいて
もう少し省略して下さい。

(UPサイズ)以外は
このぐらいに省略して
下さい。



このサイズでは模様は
ありません。

ヘビの模様くらい
はこのように省略して
下さい。

グツァナの銃

貴族の持物ですので、
このくらいは描き込み
たい!!

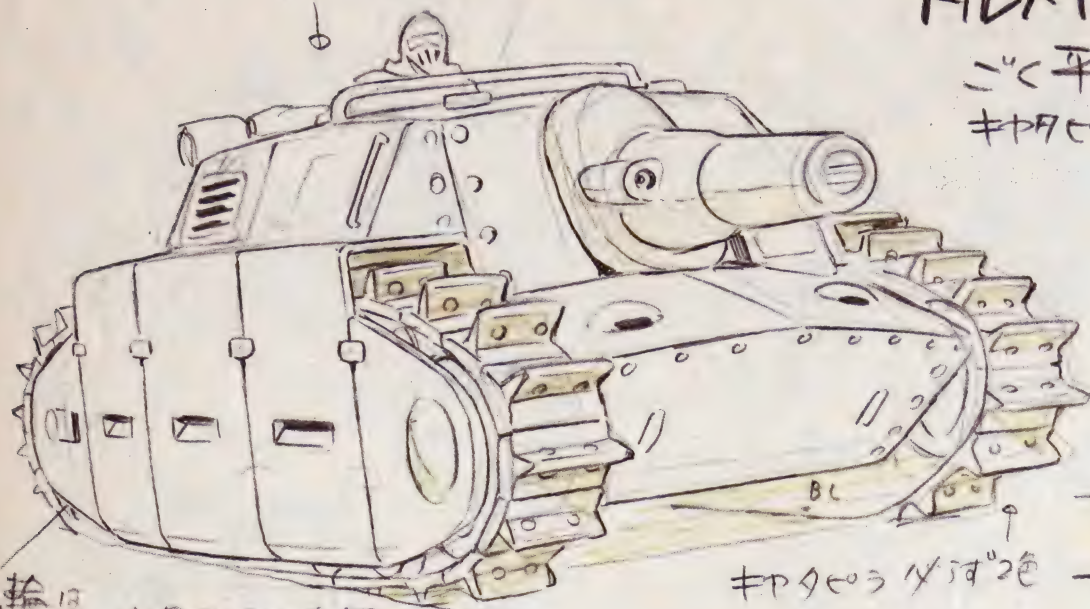
原.動画.仕上げ様
スミマセン!

半分以上井ありせん

トルキアの自走砲

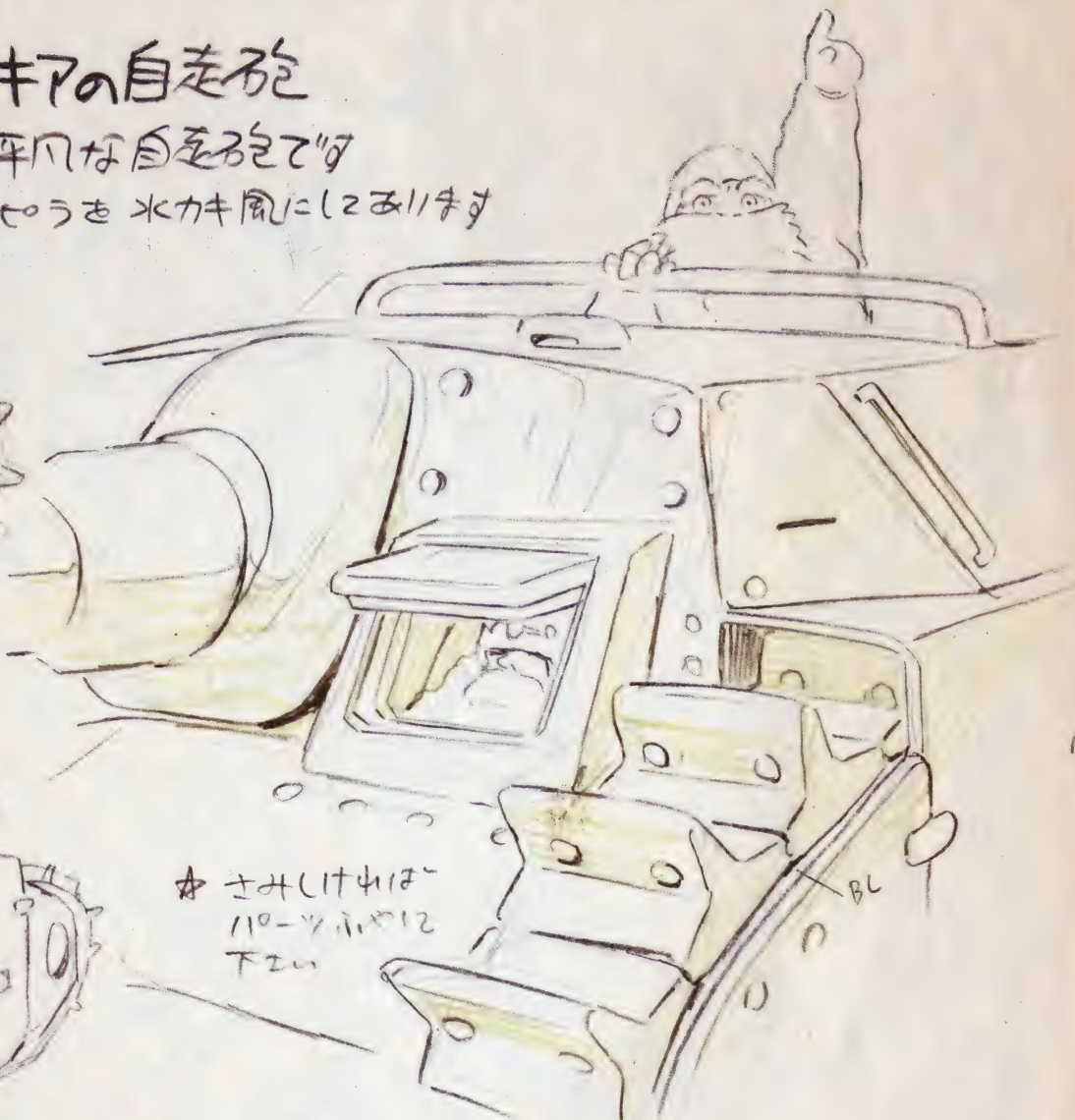
ごく平凡な自走砲です

キャタールを氷力風にしとけす



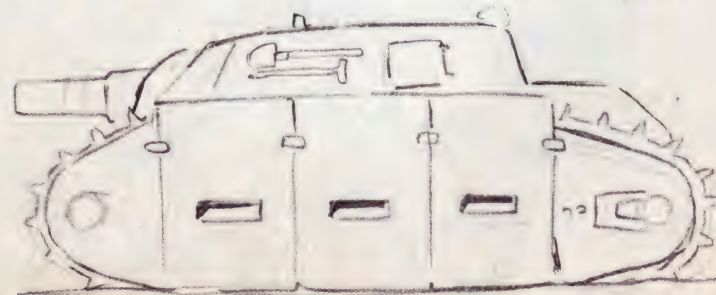
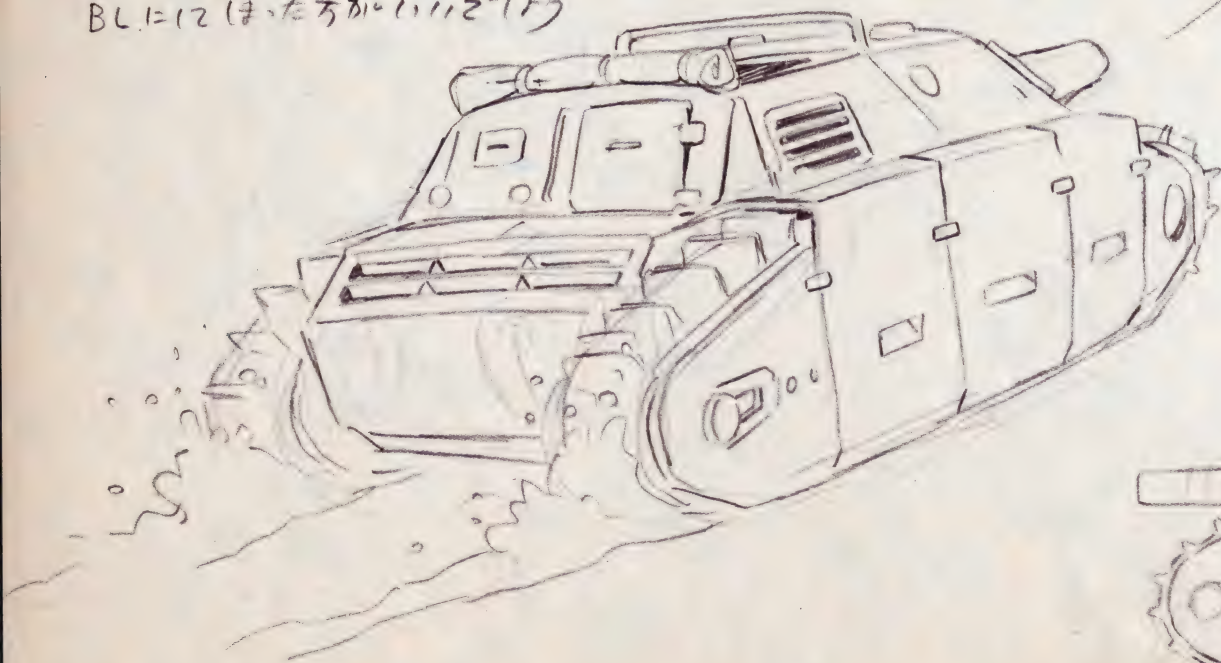
転輪は
図24を見ても可.
BLは12はた方か1112117

キャタールは2色



★ さいしけは
110-7.1112
下21

BL



バカガラス

4隻でてますが、デザイン 似てるようで、
ちがっててかまいません

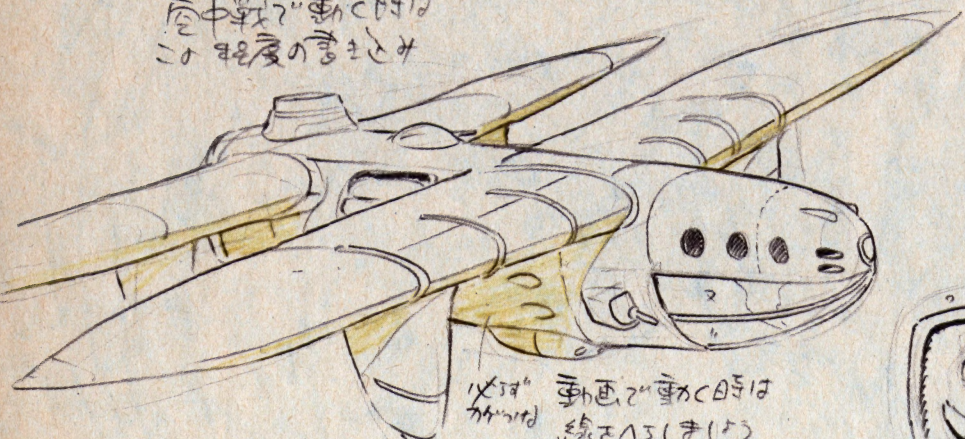
カット毎に 部分が変わっても
かまいません。要はカンジが
出ること

金銀をその代は
資料を見て下さい。

★ ミヤコに（お）

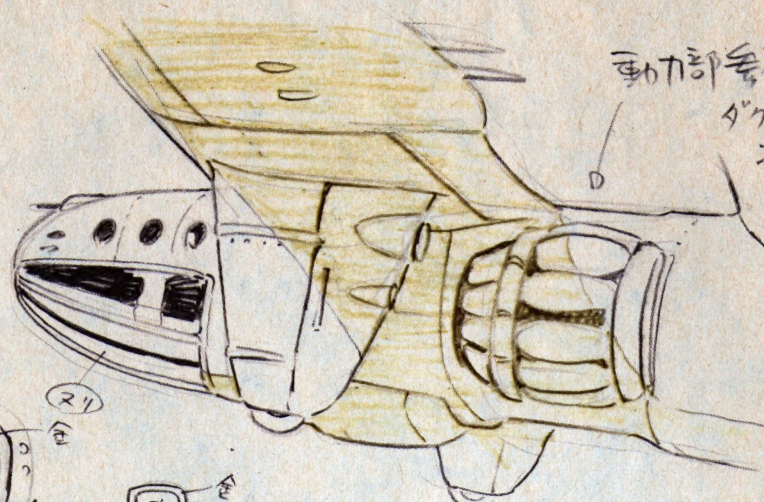
カメラ寄った時、細部 つきはぎのかんじに

空中戦で動く時は
この程度の書き込み



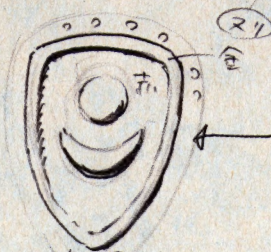
必ずしも
動かす時
動かす時は
線を引く(まじ)

動力部を
ダクトが吹き出しになって
冷却装置をかかれています



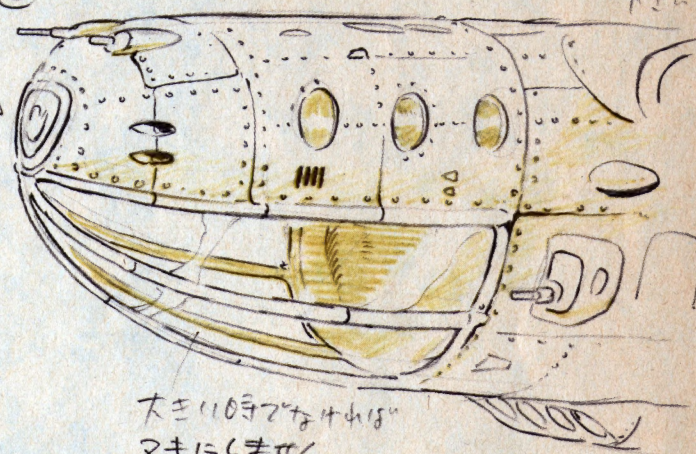
作画処理(通常)と
ハーモニー処理とは
かき込みかき下す

ハーモニーの時は相当かき下す



よく見ると
この位
月と太陽

紋章のつもり
小さい時は左の赤

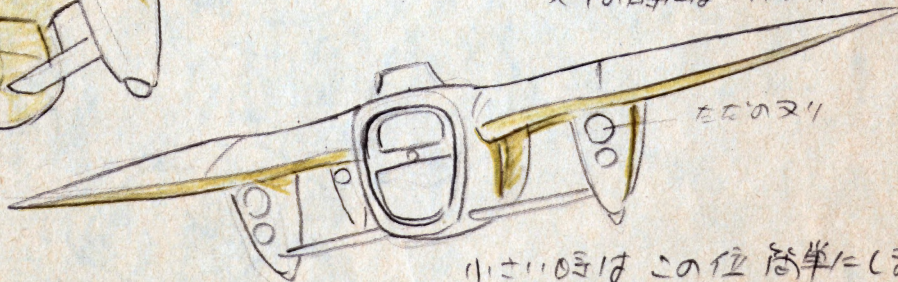
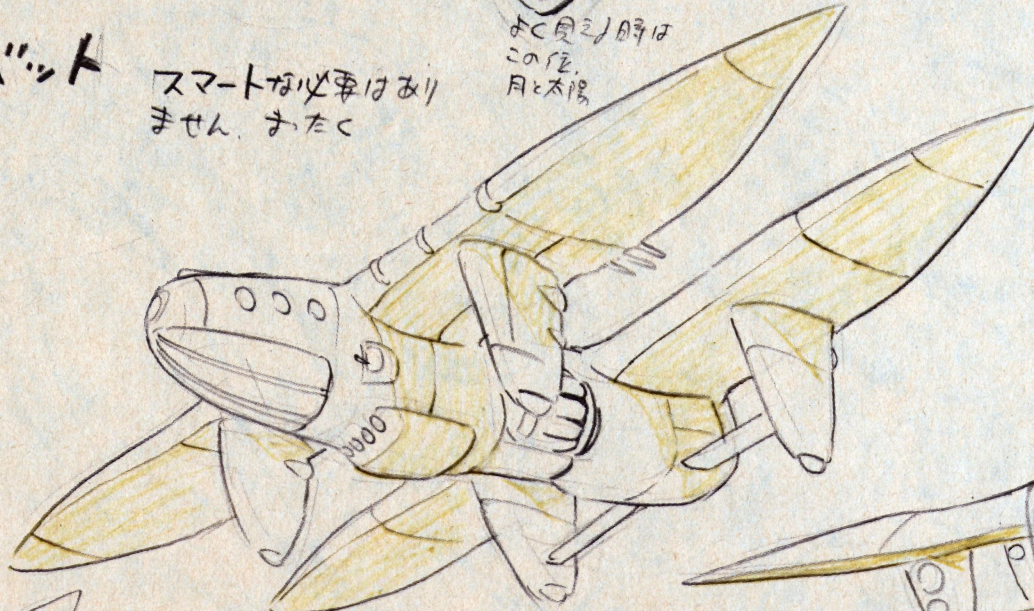


大きい時は「な」かき
又きにしませく
又きの時はハイライトをかきす

コルベット

スマートな必要はあり
ません。また

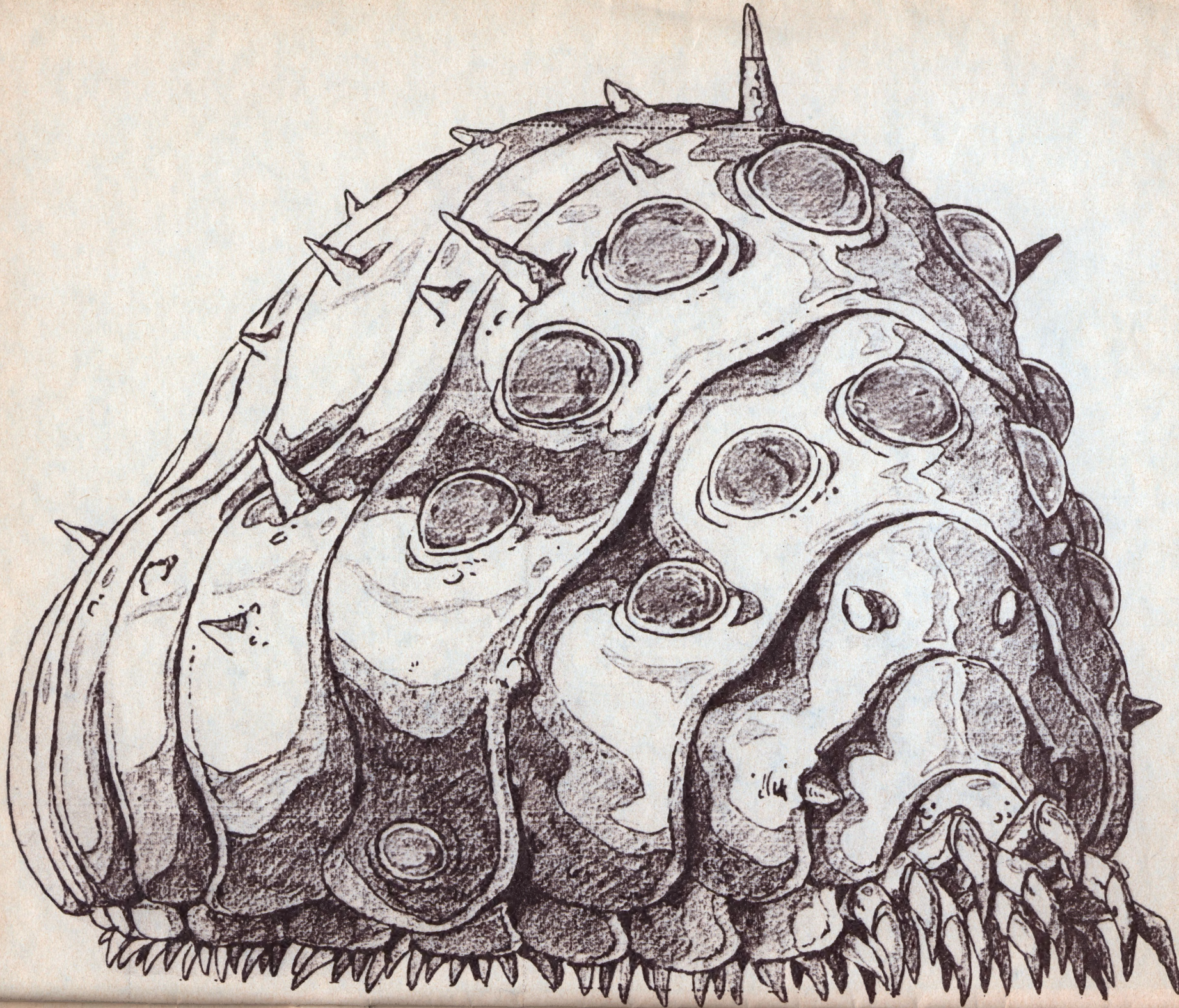
カット毎に処理に
変り細部が変って
急に(な)い
カンジが出ています
いいのであります



左のメ

小さい時はこの位簡単にします





TOPCRAFT CO.,LTD.

S.

C.

TIME(+)

(装甲兵) (クリッサ兵士) (クロトワ)

(ユノ)

(パルティナ長)

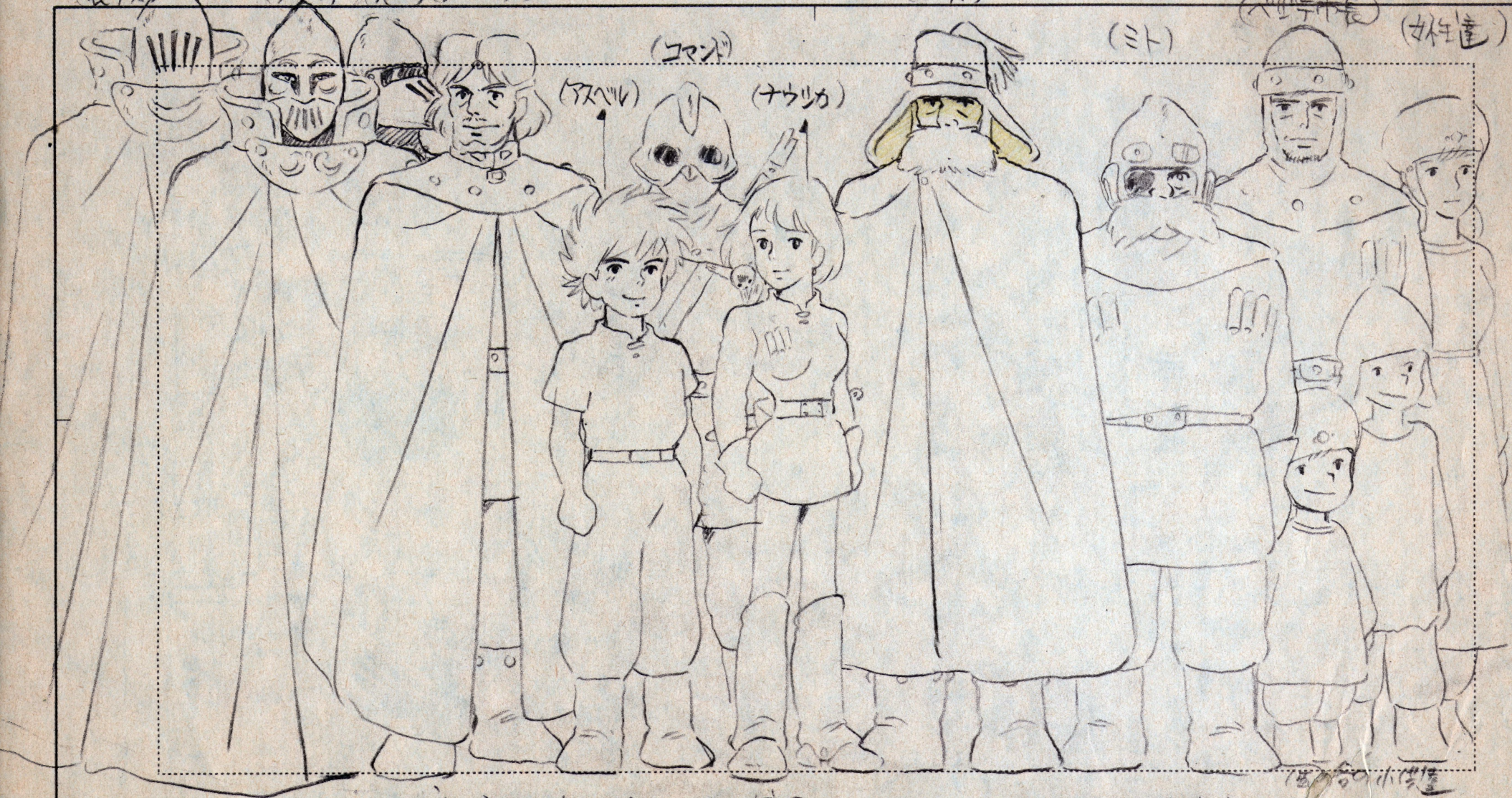
(お嬢様)

(コマン)

(アズベル)

(ナウツカ)

(ミト)



※ メインキャラクター 比較図

★ キャラクターは番号にありません

設定書はあくまでたたき台!!

「ナウシカ」演出助手 片山一良

「ナウシカ」の設定は、原作のマンガがある
ので、それを参考にして描かれたわけだ。
作業的には、原作の線を整理省略して、アニメ用の設定を作るということですが、キャラクターに関しても、監督の宮崎（駿）さんと作画監督の小松原（二男）さんのあいだで、何回となく打ち合わせが行われて決定稿ができていったんです。

完成した設定書は、作画に入るための基本になります。作画するときの守るべき最低限の約束ごとです。それは、ナウシカならナウシカの、耳飾りや服装とかはこうなってますよ——という約束です。ですから作画する原画の人たちは、設定にある基本さえ守ってくればばいい、あとは監督なり作画監督にまかせなさい!! ということなんです。

つまり、設定書はたたき台なんです。
よく、ファンの人たちは、実際の画面で見るキャラが設定と似てないとか、気になるようですが、原画を描く人には設定に似せるということより、そのシーンのキャラの心情をとらえて、どう表現するかということのほうが

がずっとたいせつなんです。

たとえばですね、一般的に金田（伊功）さんなどはキャラクターを似せるのに苦労したんだらうとかいわれていたようですが、アスベルのガンシップがバカガラスを襲撃するシーンはみごとだったでしょう。独特の動きもさることながら、あのアスベルの顔なんか、まさに人殺しの顔なんですよね。キャラクターの心情をとらえた、いい表情です。そういったものは、設定だけをなぞっていたんではてこないでしょうね。

今回の「ナウシカ」では、銃だけなんですけど、どいつも設定をやらせてもらいました。

もともと銃がすぎだったんで、ラクにやれると思ったんですが、そうはいきませんでした。宮崎さんから何回もリメイクが出されて……難産でしたね。とにかく「ナウシカ」の世界観に合うことと、いかにもありそうな銃をという注文だったんです。いま見なおして見ると、恥ずかしくて描きなおしたいと思うものばかりですよ。

（談）

書きなす度に墓穴を掘るのがメカデザイン…。

